

生ごみ処理容器「コラポン」購入について

ごみ減量の一つとして、家庭の生ごみを堆肥等に再利用するための生ごみ処理容器の購入補助をしていますので、購入をお考えの方はご相談ください。

【屋外用】 1基 2,000円補助

- ・生ごみ処理容器価格（大）5,500円（中）4,500円
- ※ 販売指定店：うちだ商店

【屋内用】 ボカシ専用 1基 1,300円補助

- ・生ごみ処理容器価格（小）2,600円
- ※ 販売指定店：森ガス水道工事有限会社



新型コロナウイルス等に関するマスクの捨て方について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として使用済みマスク等の適正処理にご協力ください。

使用済みマスクやティッシュを捨てる際は、以下の点にご留意ください。適正に処理することで、皆様のご家族だけでなく、ごみ収集作業員の感染症対策になります。また、路上などへのポイ捨ては絶対にやめましょう。

1. マスクやティッシュなどのごみに直接触れない。
2. 『燃やせるごみ専用袋（青色）』に入れて、しっかりしばって封をする。
※プラスチック製容器包装類専用袋（緑色）ではありません！！
3. 燃やせるごみ収集日の午前8時までに、散乱しないようにごみステーションに出す。
4. ごみを捨てた後は、手洗いや消毒を実施する。

○『光化学オキシダント』について！

西都・児湯地域に、昨年の5月23日（木）と24日（金）に連続して、「光化学オキシダント注意報」が発令されました。

◎光化学オキシダント注意報発令一問一答

（質問1）光化学オキシダントとは何か。

（答）自動車や工場などから排出される窒素酸化物や炭化水素に太陽からの強い紫外線が作用すると光化学反応を起こし、オゾンを中心とするオキシダント（酸化力の強い物質）が生成されます。この光化学反応で生成されるオキシダントを光化学オキシダントといいます。



（質問2）光化学オキシダントの有害性とは。被害の症状は。

（答）①人への健康被害 ⇒ 緊急影響として、目への刺激（目のチカチカ、流涙など）や鼻、のど及び呼吸気道の粘膜刺激が主な症状です。
②植物被害 ⇒ 植物被害の特徴は、葉の表面に均一に白色～褐色の斑点が出現する事で、正常な生育が阻害される事があります。

（質問3）光化学オキシダント発生の原因は何か。

（答）①人為的発生源 ⇒ 一般的には、夏季の日差しが強く、気温が高く、風の弱い日の昼間に都市圏において発生しています。
②自然界原因 ⇒ 九州地域においては、移動性高気圧が張り出す春や秋に九州全域で高濃度の光化学オキシダントが観測されることがあります。その原因は、春や秋に出現する移動性高気圧下で下降気流により対流圏へ移流したオゾンが地上付近まで下降するという説や中国大陸からの移流説がありますが、明確にはなっていません。

（質問4）光化学オキシダント注意報はどのような時、どのように発令されるのか。

（答）県内14か所の測定局において、オキシダントの常時監視を行っています。広域的に高濃度のオキシダントが観測されることから、県内を8地域に分け、その地域に設置してある測定局の1つでも注意報発令基準（0.12ppm）以上となった場合は、その地域の全市町村に対して光化学オキシダント注意報を発令する事になっています。本町に関係する測定局は、高鍋町と西米良村にあり、どちらかが基準値を超えると西都・児湯地域に注意報発令となります。

※最新の測定結果は、県のホームページ「みやざきの空」でご確認できます。